

令和3年11月25日

報道機関各位

吉川市政策室主幹

更なる水際対策の充実を
新型コロナウイルス感染症対策に非接触型体温計を
寄贈していただきました

市内在住で、ライトアーム株式会社代表取締役の妹尾 建二様より、新型コロナウイルス感染症対策として、AI 温度検知端末「Sense Tunder」を2台寄贈していただきました。緊急事態宣言時に先行して寄贈していただいたものと併せ、計3台となりました。

「Sense Tunder」は、スマートフォンサイズのタブレットタイプで、顔を近づけると上部のカメラセンサーによって瞬時に体温を測定することができます。体温が37.5度以上の場合は警告音が鳴り来庁者に入庁するべきかの判断を促すほか、窓口の者がその来庁者の体調を伺うなどの対応ができるものです。また、マスク着用の有無も検知し、マスクをしていない場合は警告音が鳴り、画面に「マスクを着用してください」と、マスクの着用を促してくれます。

寄贈していただいた「Sense Tunder」は、市役所、市民交流センターおあしす、保健センターに設置し、活用していきます。

概要

寄贈者 ライトアーム株式会社（東京都千代田区神田）

代表取締役 妹尾 建二氏

※現在は吉川市産業振興会議委員として、市に貢献している。

設置場所 市役所本庁舎、市民交流センターおあしす、保健センター



妹尾 建二氏



検温する来庁者

この件に関するお問合せ先

- お問合せ：総務部 財政課 ☎048・982・5966

記事提供：政策室 広聴広報担当 ☎048・982・5112